

第
29
回

藤田医科大学橋渡し研究教育セミナー

再生医療等安全性確保法の 見直しと社会的な状況について

2025年5月31日に、一部改正された再生医療等の安全性の確保等に関する法律が施行されました。
本発表では、改正の内容についてと、昨今の再生医療の現状等について解説します。

2025. 9. 3 水 16:30-18:00

オンライン形式 [Zoomウェビナー] 事前登録必要

事前
登録

聴講を希望の方は、右記二次元コードまたは下記URLより事前登録ください▶
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_4NTdoLPhRNCWmvTwF95QYQ



対 象

学内教職員・C-DAM参加大学 教職員
PM・StMを目指す方、実用化を目指すシーズ開発を行っている研究者

※ARO協議会プロジェクトマネジャー及びスタディーマネジャーの認定制度受講単位対象セミナーとして単位の取得が可能です。
Zoom事前登録の際、画面にてご希望の有無を登録いただき、ご希望の方には修了証を発行しております。

座 長

橋渡し研究統括本部 橋渡し研究シーズ探索センター
特任教授 菊地 佳代子



藤田医科大学 橋渡し研究統括本部
橋渡し研究支援人材統合教育・育成センター

特任教授 八代 嘉美 先生

Profile

1976年、愛知県生まれ。名城大学薬学部薬学科卒業。
東京大学大学院医学系研究科博士課程修了、博士(医学)。慶應義塾大学医学部生
理学教室特任助教、京都大学iPS細胞研究所特定准教授、神奈川県立保健福祉大
学教授を経て2023年より藤田医科大学橋渡し研究統括本部橋渡し研究支援人材統
合教育・育成センター教授。このほか慶應義塾大学再生医療リサーチセンター副セン
ター長・特任教授、同医学部整形外科学教室訪問教授も兼ねる。
専門は幹細胞生物学、科学技術社会論。体性幹細胞の基礎研究や再生医療の実用
化研究のほか、ポピュラーカルチャーを題材にした生命科学の社会受容の研究を行う。
著書に『iPS細胞 世紀の発見が医療を変える』(平凡社)など。訳書に『幹細胞—ES細胞
・iPS細胞・再生医療』(ジョナサン・スラック著、岩波書店)。

